

公認軟式野球競技コーチ3
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本軟式野球連盟	
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県内レベルで軟式野球競技者への基礎的・専門的な技術指導や組織の育成・指導にあたる指導者を養成する。	
役割		競技者育成プログラムの指針に基づいた指導にあたるとともに、エリア内の有望競技チームの指導にあたる。また、都道府県軟式野球連盟における、軟式野球公認コーチ1養成講習会の講師として指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満22歳以上で、都道府県軟式野球連盟の推薦を受け、全日本軟式野球連盟の承認を得た者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	軟式野球専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:20000円(税抜)／教師:56000円(税別)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 全日本軟式野球連盟が開催する。 ■検定試験 専門科目講習会の内容を含んだレポート提出を検定試験とする。 ■審査 全日本軟式野球連盟技術委員会指導部会が審査を行う。 ■免除要件 コーチ3の専門科目免除は行わない。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:2,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、全日本軟式野球連盟が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県体育協会が実施する研修会を含む)実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認軟式野球コーチ3

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目特性に応じた基礎理論	①	軟式野球のコーチの役割・制度	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	②	軟式野球の歴史的発展及び国際的動向	1.50 h	1.00 h	2.50 h
	③	野球の基本動作とコーディネーション	1.50 h	1.00 h	2.50 h
	④	指導者としてのリスクマネジメント	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑤	指導者のコーチングスキル	3.00 h	1.00 h	4.00 h
	⑥	野球におけるメンタルトレーニング	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑦	スポーツ医学概論	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑧	野球選手のための栄養学	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑨	野球のルールとマナー・フェアプレイ	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑩	投球・打撃のバイオメカニクス	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑪	ドーピング防止活動	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑫	成長期の女性アスリートの指導	1.00 h	0.00 h	1.00 h
		小計		22.00 h	10.00 h
② 実技	①	投手の指導スキル	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	捕手の指導スキル	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	打撃の指導スキル	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	守備の指導スキル	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	走塁の指導スキル	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	スポーツバイオメカニクスの実践	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑦	ジュニアのための指導法(投球)	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑧	体カトレーニングとコンディショニング	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑨	現場における救急処置(AED・心肺蘇生法)	2.00 h	1.00 h	3.00 h
		小計		13.00 h	4.00 h
③ 指導実習	①	個人技能の指導(打撃・守備)	1.00 h	2.00 h	3.00 h
	②	ジュニア指導	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	③	公式記録作成	2.00 h	1.00 h	3.00 h
		小計		5.00 h	6.00 h
			40.00 h	20.00 h	60.00 h